

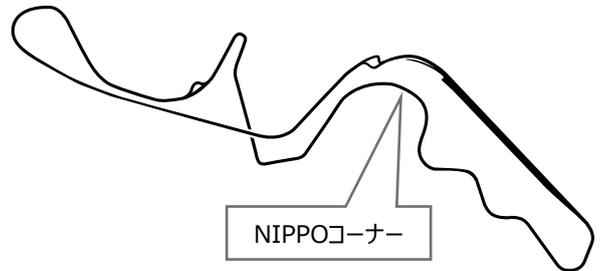
## 鈴鹿サーキット“ターン7”ネーミングライツ契約締結について

ホンダモビリティランド株式会社（代表取締役社長：田中薫）は、鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市）レーシングコース内の“ターン7”のネーミングライツパートナー契約を、株式会社NIPPO（東京都中央区／代表取締役社長：吉川芳和）と締結しましたので、下記にてお知らせいたします。

株式会社NIPPO様は、鈴鹿サーキット創成期より長年にわたって、モビリティリゾートもてぎ（栃木県茂木町）を含めた当社レーシングコース舗装工事に携わり、モータースポーツの発展に貢献いただいております。これからもNIPPO様のご支援のもと、未来に向けてモビリティ文化の創造と喜び・楽しさ・感動の提供に努めてまいります。

### 記

1. 対象箇所：鈴鹿サーキットレーシングコース“ターン7”（Turn7）
2. 名称：  
和文表記：NIPPOコーナー  
英文表記：NIPPO Corner
3. 名称使用開始日：2023年6月1日
4. ネーミングライツパートナー：株式会社NIPPO



### 株式会社NIPPOについて

創業1907年（明治40年）、設立1934年（昭和9年）の道路建設における日本のパイオニア。現在も道路舗装業界の最大手であり、全国の道路や空港などインフラ整備を担い、自動車開発用テストコースにおいては、国内はもとより、海外にも進出し、合計で200カ所以上を手掛ける。

1960年に日本初の高速道路である名神高速道路開通に携わり、国際レーシングコースは、1961年鈴鹿サーキット新設、1997年ツインリンクもてぎ（現モビリティリゾートもてぎ）新設、2005年富士スピードウェイ大改修など、その歴史は、日本のモータリゼーションと共にある。

一方で、1977年に国内初の再生アスファルト製造実用化など、資源リサイクルへの取り組みに先鞭をつけ、2022年には、全国の事業所（216拠点）でCO2フリー電力の採用など、カーボンニュートラルへの取り組みも行っている。

### 【会社概要】

代表者 代表取締役社長 吉川 芳和  
 本社所在地 東京都中央区京橋1-19-11  
 資本金 153億24百万円  
 設立年月日 1934年（昭和9年）2月2日  
 従業員数 連結：6,389名、単体：2,031名 [2023.3.31現在]  
 事業内容 主として下記工事の請負、調査、設計、監理、コンサルタント業務  
 （道路・テストコース・空港・流通施設・スポーツ施設・水道施設・一般土木・一般建築）  
 アスファルト合材等の製造、販売/産業廃棄物の処理、再生製品の販売  
 不動産取引業務 ～ ル・サンク（マンション分譲）  
 ホテルおよびゴルフ場の経営 ～ パサージュ琴海アイランドGC  
 有料道路の経営 ～ 芦ノ湖スカイライン  
 土壌汚染調査、浄化工事  
 公共施設等の企画、建設、保有、運営

公式WEBサイト <https://www.nippo-c.co.jp/>